

notokashima-eki

# 能登鹿島駅

“さくら駅”として親しまれる能登鹿島駅。桜が咲く頃、この小さな駅は一時のにぎわいを見せてくれます。駅の桜は、1932年の旧国鉄七尾線開通を祝う地元住民によって植えられ、ここの桜のトンネルは春だけではなく四季折々に美しい風景を見せてくれています。

## 花見だよ in 能登さくら駅

能登鹿島駅には約100本の桜の木が枝を伸ばし、桜のトンネルをつくります。4月にはお花見イベントが開催され、ぼんぼりによるライトアップも行われるので夜桜も楽しめます。



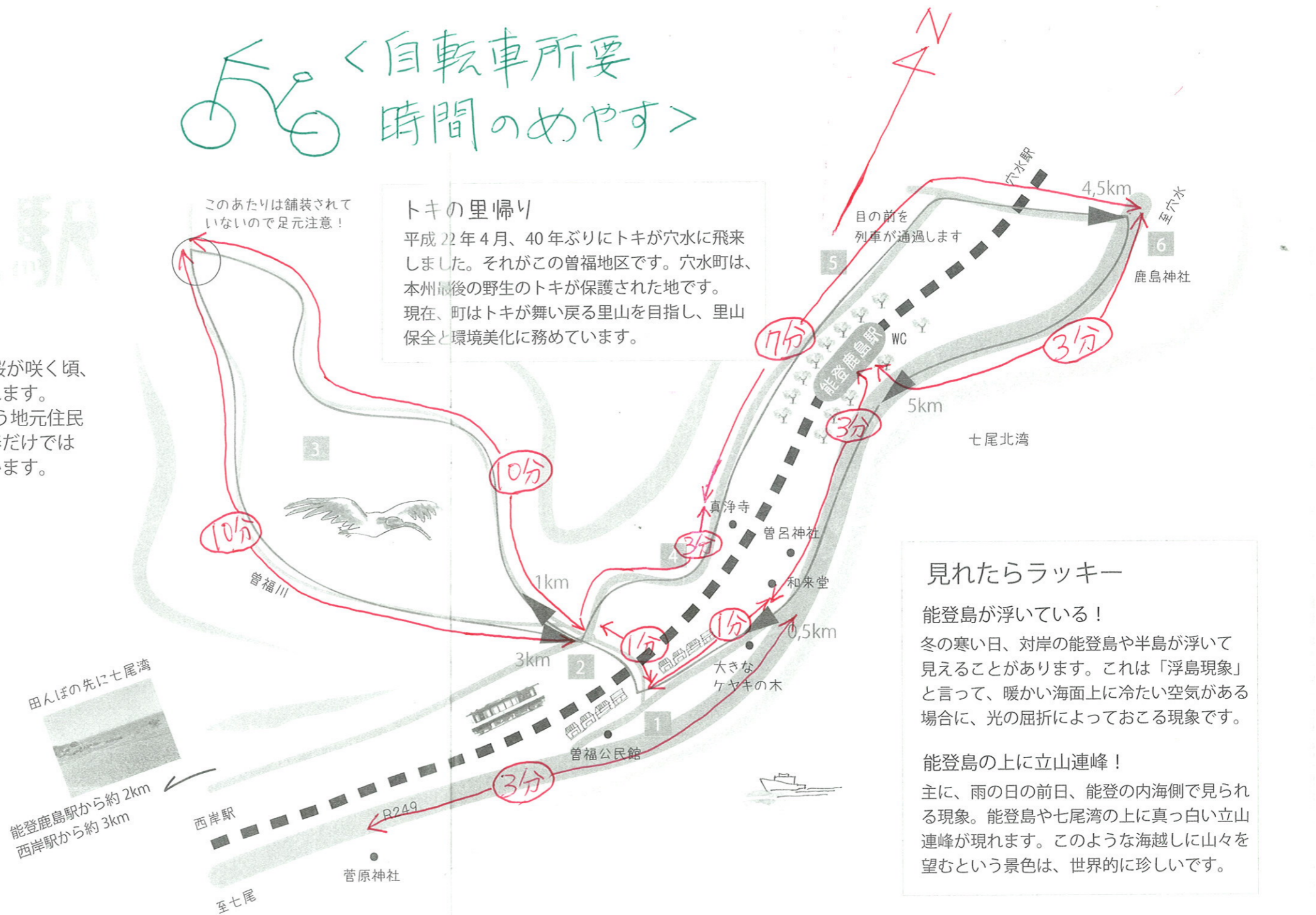
主催：能登鹿島駅さくら保存会

## <自転車所要時間のめやす>

このあたりは舗装されていないので足元注意！

### トキの里帰り

平成22年4月、40年ぶりにトキが穴水に飛来しました。それがこの曾福地区です。穴水町は、本州最後の野生のトキが保護された地です。現在、町はトキが舞い戻る里山を目指し、里山保全と環境美化に務めています。



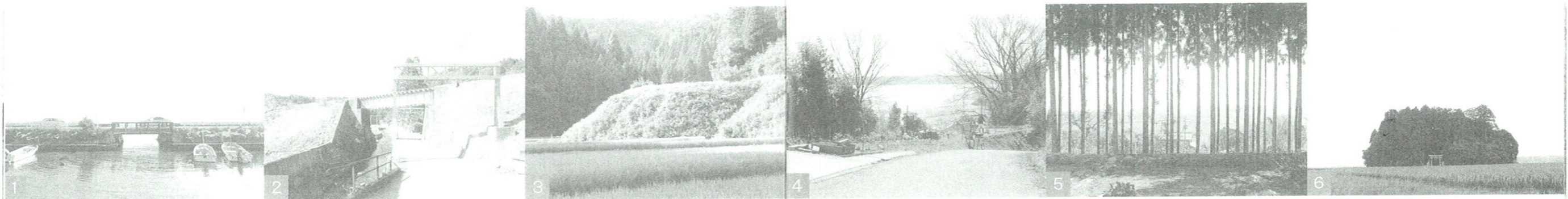
## 見れたらラッキー

能登島が浮いている！

冬の寒い日、対岸の能登島や半島が浮いて見えることがあります。これは「浮島現象」と言って、暖かい海面上に冷たい空気がある場合に、光の屈折によっておこる現象です。

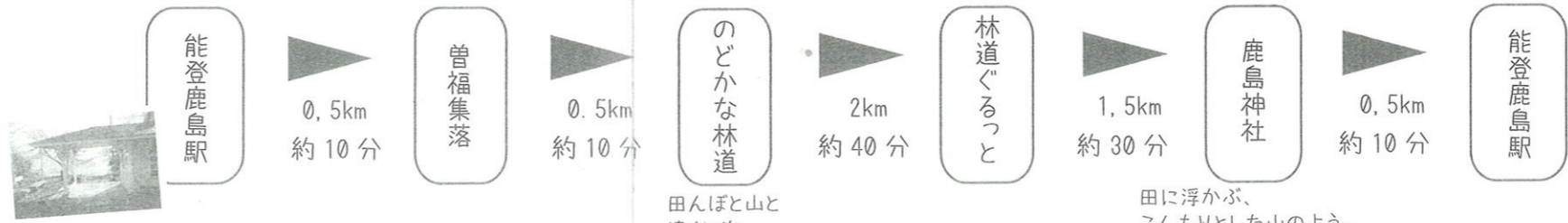
能登島の上に立山連峰！

主に、雨の日の前日、能登の内海側で見られる現象。能登島や七尾湾の上に真っ白い立山連峰が現れます。このような海越しに山々を望むという景色は、世界的に珍しいです。



## 能登鹿島駅周辺散策コース

約5km  
徒歩1時間40分



七尾湾が見下ろせる能登鹿島駅。桜が咲いた満月の夜、ライトアップされた夜桜とその奥の七尾湾に浮かぶ月影を見る光景は、素晴らしいの一言。